

教員氏名	杉谷 修一 (すぎたに しゅういち)
学位	教育学修士
専攻 (専門分野)	教育社会学
担当科目	教育社会学、道徳教育の理論と実践、教職実践演習、事前及び事後の指導 養護実習、教育実践研究
研究テーマ	子どもの遊びにおける社会的相互作用の研究
所属学会・団体等	日本教育社会学会、日本社会学会、日本教育学会、日本教育方法学会他
最近の業績 (研究業績) *過去3年 原則的に担当科目に関するもの 「ニューメディアと子どもたち」『変動社会と子どもの発達』 pp.107-122, 2018	
<p>教育業績*過去3年 原則的に担当科目に関するもの (特徴のある教育実践について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「道徳教育の理論と実践」では授業づくりに力を入れています。道徳についての理論・制度の学習に基づき、自分が子どもたちに伝えたいテーマをどのような教材と方法で授業という形に作り上げるかを体験的に学びます。教職課程では授業の魅力に触れる第一歩となる科目です。 ・「現代と教育」では遊びをテーマに江戸時代から現代まで子ども文化の変遷をたどります。現代の子どもの遊びと昔の遊びがさまざまなところでつながり、また断絶している様子を実際の遊び方やおもちゃの紹介などを通じて学びます。ぜひ実物に触れてみてください。 ・「基礎演習」ではさまざまな角度から本の魅力に触れるとともに、本嫌いの原因やその対策についてのグループ 学習を行います。ブックトークでは他者に本の魅力を伝える体験を全員にしてもらいます。これまで本が苦手だった人も本好きな人も、大学時代に楽しみとしての読書を身につけるきっかけとなる授業です。 ・その他、「生涯学習指導者育成セミナー」(北九州市教育委員会主催事業)の授業やワークショップ、小学校での図書館ボランティアなど大学外での教育実践を大学の授業にフィードバックしています。 ・研究ゼミ、卒論ゼミ、教員採用試験対策勉強会では、養護教諭の養成を中心に指導をしています。特に論文、集団面接、個人面接、集団討論、模擬授業といった個人では勉強しにくい分野に力を入れています。後輩は先輩に学び、先輩は後輩を引っ張り、仲間同士で刺激し合える環境作りを心がけています。また、すでに学校現場で活躍する先輩の学校訪問や先輩を大学に招いての指導など、卒業後も続くつながりを大切にしながら教師として成長していくことを支援しています。 	
<p>実務業績*過去3年 原則的に担当科目に関するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生涯学習指導者養成セミナー」(北九州市教育委員会主催事業) 講師 (生涯学習論) 【2007年～現在】 ・本学 教職課程委員会委員 	